

あなたの会費で地域福祉が支えられています

平成25年度 会費納入状況

平成26年1月末現在の会員数は、一般会員3万9千116世帯、特別会員116世帯、法人会員63社という状況です。また、会費の納入総額は、2千49万9千900円です。

会費は、その一部を地区社協の活動費として還元するなど、地域福祉活動を効果的に展開するための貴重な財源として活かされています。

納入いただいた会費のうち、一般会費の300円を超えた額及び特別会費の40%を平成26年度の地区社協の活動費として還元します。

日常生活自立支援事業のご案内

地域で福祉サービスを利用しながら安心して暮らせるお手伝いをします

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方で、判断能力が十分でないため、ご自分で福祉サービスの利用の手続きを行うことの困難な方々が、地域で安心して生活できるように福祉サービス利用の相談・手続きなどを援助するサービスです。

サービスを利用できる方

- 認知症や物忘れのある高齢者
- 知的障がいのある方
- 精神障がいのある方



などで、ご自分で福祉サービスを利用したり、お金の出し入れなどをするのに不安のある方です。
 ※この事業のサービスは社会福祉協議会との契約に基づいて行うため、契約について判断できる能力が必要です。

※判断能力の低下があるため、この事業の契約ができない場合は、成年後見人等との契約によりご利用できません。詳しくは、お問い合わせください。

野田市社会福祉協議会

7124-3999

東日本大震災をきっかけに、企業等による社会貢献活動（CSR活動）がこれまで以上に注目されています。

私たちの身近でも永年続いている活動をご紹介します。

地域福祉は、社会全体で課題解決に向けて取り組んでいく必要があります。企業との協力も不可欠です。今後の活動がさらに期待されます。

歳末たすけあい募金 野田市関宿商工会様

野田市関宿商工会（富澤昇会長）では、商工会会員に運動を呼びかけ昭和57年より「歳末たすけあい募金」への協力が続けられています。

280社近くの会員さんから毎年協力をいただき、32年間の寄付総額は2千965万円にもなります。

平成22年には、永年にわたる活動に対し、共同募金運動優良団体として、厚生労働大臣表彰を受賞されました。



草の根活動を続けて32年

～広がれ！社会貢献の輪～

障がい者施設へクリスマスプレゼント 野田遊技場組合様

市内のパチンコ店が加盟する野田遊技場組合（金本元章組合長）では、「少しでも地域に貢献できれば」と、平成15年から10年間市内障がい者施設利用者の方へクリスマスプレゼントの寄贈が続けられています。

これまでに寄贈された数は、約4千個にもなります。

また毎年、プレゼントも利用者さんが喜ぶようにと、工夫がされています。



今年のプレゼントは何かな？



利用者さん直筆のありがとうメッセージ